

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月20日

石川県知事 駆 浩 殿



提出者 T923-1276

住所 石川県能美郡川北町字橋レ103番地

氏名 中島建設株式会社

代表取締役 中島俊幸

電話番号 (076)277-1101

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物

処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	中島建設株式会社
事業場の所在地	石川県能美郡川北町字橋レ103番地
事業の種類	建設業・総合工事業・土木工事業・コンクリートブロック製造
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

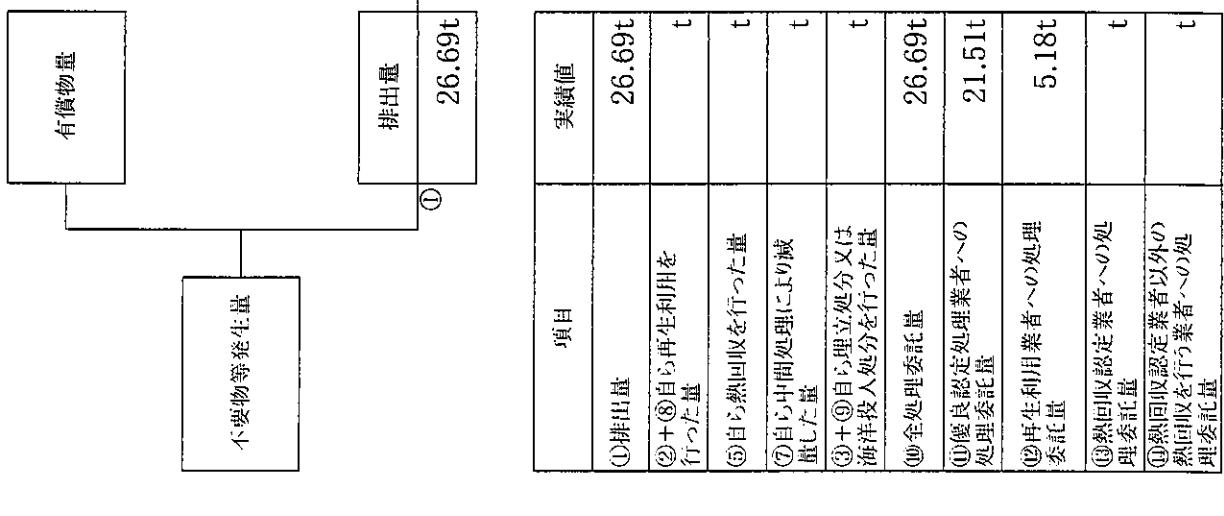
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	実績値(目標値)
排出量	1,500 t	全処理委託量	1200.92(1,400) t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	307.5(450) t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	893.42(950) t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海浜投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



1

(第2面)

計画の実施状況

(事業廃棄物の種類: 金属くず)

有機物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

排出量	4.41t
②	自ら直接 再生利用した量
③	自ら直接型立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 再生利用した量	t
⑧	

項目	実績値	
①排出量	4.41t	
②+③自ら再生利用を行った量	t	
⑤自ら中間処理を行った量	t	
⑦自ら中間処理により減量した量	t	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t	
⑩全処理委託量	4.41t	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t	
⑫再生利用業者への処理委託量	4.41t	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	t	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	t
⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 4.41t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	t
⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	t
⑪	⑩のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量 4.41t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	t
⑭	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 t

(第2面)

2

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)

不 廉 物 等 発 生 量	
①	83.05t

有 儲 物 量	
②	自ら直接 再生利用した量

排出量	
③	自ら直接処理立入処分又は 海洋投入処分した量

自ら直接 再生利用した量	
④	自ら中間処理 した量

項目	実績値	
①排出量	83.05t	t
②+③自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら中間処理を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	83.05t	t
⑪優良認定処理業者への 処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理 委託量	80.29t	t
⑬熱回収認定業者への処 理委託量		t
⑭熱回収を行なう業者への 処理委託量		t

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧	t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑨	t
自ら中間処理した後 の残さ量	
⑥	t
自ら中間処理により減量した量	
⑦	t
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	
⑩	83.05t
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行なう業者 への処理委託量	
⑫	t
⑬のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
⑭	t
⑮のうち再生利用 業者への処理委託量	
⑯	t

(第2面)

3

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

(コンクリート破片)

有機物量

不要物等発生量

排出量
① 866.2t

自ら直接 再生利用した量
②

項目	実績値
①排出量	866.2t
②+③自ら再生利用を行った量	t
④自ら中間処理した量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑥自ら中間処理により減量した量	t
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑧全処理委託量	866.2t
⑨燃良認定業者への処理委託量	208.88t
⑩再生利用業者への処理委託量	657.32t
⑪燃回収認定業者への処理委託量	208.88t
⑫熱回収を行った業者への処理委託量	t

項目	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
③	③	⑨	⑬	⑭
④	④	⑤	⑥	⑦
⑤	④のうち熱回収 を行った量	⑦	⑩	⑪
⑥	④のうち熱回収 を行った量	⑧	⑫	⑬
⑦	④のうち熱回収 を行った量	⑨	⑮	⑯
⑧	④のうち再生利 用した量	⑩	⑯	⑰
⑨	④のうち再生利 用した量	⑪	⑰	⑱
⑩	④のうち再生利 用した量	⑫	⑰	⑲
⑪	④のうち再生利 用した量	⑬	⑰	⑳
⑫	④のうち再生利 用した量	⑭	⑰	㉑
⑬	④のうち再生利 用した量	⑮	⑰	㉒
⑭	④のうち再生利 用した量	⑯	⑰	㉓
⑮	④のうち再生利 用した量	⑰	㉑	㉔
⑯	④のうち再生利 用した量	㉑	㉒	㉕
⑰	④のうち再生利 用した量	㉒	㉓	㉖
⑱	④のうち再生利 用した量	㉓	㉔	㉗
⑲	④のうち再生利 用した量	㉔	㉕	㉘
⑳	④のうち再生利 用した量	㉕	㉖	㉙
㉑	④のうち再生利 用した量	㉖	㉗	㉚
㉒	④のうち再生利 用した量	㉗	㉘	㉛
㉓	④のうち再生利 用した量	㉘	㉙	㉜
㉔	④のうち再生利 用した量	㉙	㉚	㉝
㉕	④のうち再生利 用した量	㉚	㉛	㉞
㉖	④のうち再生利 用した量	㉛	㉜	㉟
㉗	④のうち再生利 用した量	㉜	㉝	㉟
㉘	④のうち再生利 用した量	㉝	㉜	㉟
㉙	④のうち再生利 用した量	㉜	㉟	㉟
㉚	④のうち再生利 用した量	㉟	㉟	㉟
㉛	④のうち再生利 用した量	㉟	㉟	㉟
㉝	④のうち再生利 用した量	㉟	㉟	㉟
㉜	④のうち再生利 用した量	㉟	㉟	㉟
㉟	④のうち再生利 用した量	㉟	㉟	㉟

(第2面)

4

計画の実施状況

(産業廃棄物の)種類: がれき類

(アスファルト破片)

1

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

排出量

自ら直接 立処分又は 海洋投入処分した量

項目	実績値												
①排出量	52.75t												
②+③自ら再生利用を行った量													
④自ら中間処理を行った量													
⑤自ら中間処理により減量した量													
⑥自ら中間処理した後の残さ量													
⑦自ら中間処理により減量した量													
⑧自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量													
⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量													
⑩自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量													
⑪全処理委託量	52.75t												
⑫優良認定処理業者への処理 委託量	25.03t												
⑬再生利用業者への処理 委託量	27.72t												
⑭燃回収認定業者への処理 委託量	t												
⑮燃回収を行った業者への処理 委託量	t												

①	52.75t												
②													
③													
④													
⑤													
⑥													
⑦													
⑧													
⑨													
⑩													
⑪													
⑫													
⑬													
⑭													
⑮													

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の)種類: 紙くず

項目	実績値
①排出量	0.33t
②+③自ら再生利用を行った量	t
④自然回収を行った量	t
⑤自ら中間処理により減量した量	t
⑥+⑦自ら里立処分又は海洋投入を行った量	t
⑩全處理委託量	0.33t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への委託量	0.33t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

1

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

(建設混合廃棄物)

有機物量

不要物等発生量

排出量
① 0.86t

自ら直接 再生利用した量
②

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 の残さ量	自ら中間処理した後 海洋投入処分又は 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 海洋投入処分した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理によ り減量した量	自ら中間処理によ り減量した量	自ら中間処理により減 量した量	自ら直接立処分又は 海洋投入処分を行った量	自ら直接立処分又は 海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量	⑫のうち優良認定 業者への処理委託量	⑬のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑭のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量
①樹山量	0.86t	④	①	③	②	⑩	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
②+③自ら再生利用を行った量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
⑤自ら中間処理を行った量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
⑦自ら直接立処分又は 海洋投入処分を行った量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
⑨全処理委託量	0.86t															
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	t															
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.86t															
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	t															
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	t															

(第2面)

8

計画の実施状況	
不要物等発生量	有償物量

(産業廃棄物の種類:)

(建設汚泥)

①	1.43t
②	1.43t
③	1.43t
④	1.43t

⑤	1.43t
⑥	1.43t
⑦	1.43t
⑧	1.43t
⑨	1.43t

⑩	1.43t
⑪	1.43t
⑫	1.43t
⑬	1.43t
⑭	1.43t

⑮	1.43t
⑯	1.43t
⑰	1.43t
⑱	1.43t
⑲	1.43t

⑳	1.43t
㉑	1.43t
㉒	1.43t
㉓	1.43t
㉔	1.43t

㉕	1.43t
㉖	1.43t
㉗	1.43t
㉘	1.43t
㉙	1.43t

㉚	1.43t
㉛	1.43t
㉜	1.43t
㉝	1.43t
㉞	1.43t

(第2面) 9

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

